

ごあいさつ

2023年を迎え、「悠々」というタイトルで画集の制作が実現できたのは、今まで生きてきて、絵を描き続けることについて、数多くの友人、知人や、周囲の関係各位の温かい励ましと応援があったお陰だと思っております。こうした皆様との心と心のふれあいは、何ものにも代えがたい大切な思い出となっております。改めて感謝と御礼を申し上げます。

これらの絵画作品は、それぞれの時代を懸命に生きつつも、好きな絵を描いてきた私自身の足跡のような気がします。残りの人生も最期まで、「悠々」と生きていきたいと思っております。

2023年4月25日

手塚精三